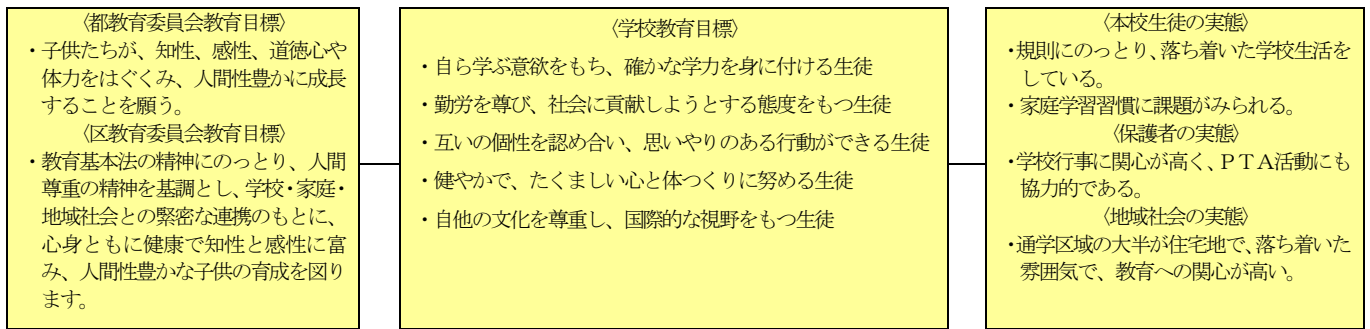


練馬区立開進第四中学校 学力向上を図るための全体計画

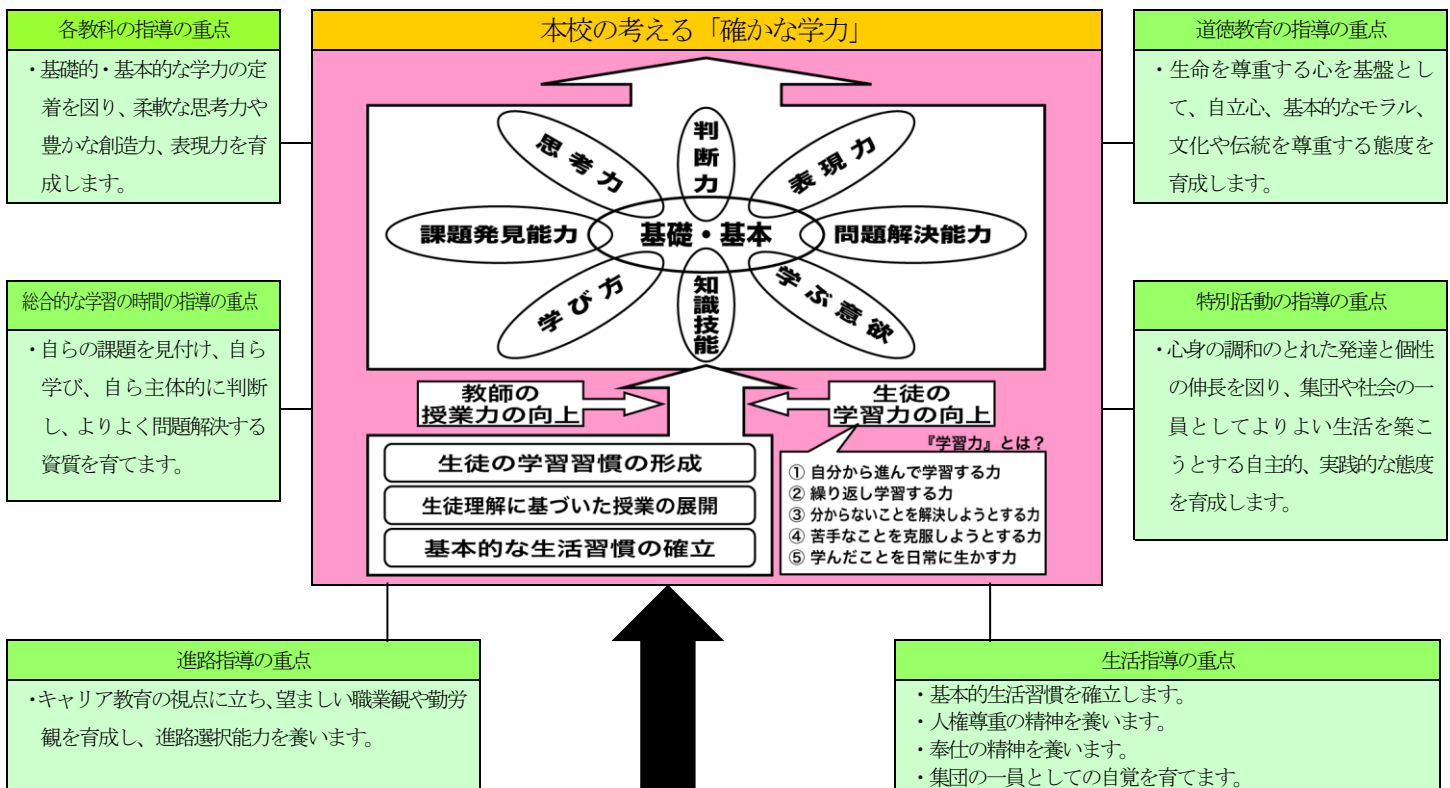


(学校経営方針)

【目指す学校の姿】 ◇生徒が毎日通いたい学校 ◇保護者に信頼される学校 ◇地域社会から愛される学校 ◇小中一貫教育の推進

【今年度の取組目標と方策】 ◎学習指導

- 学習指導要領の内容に基づいた指導計画により、基礎的・基本的な学力の定着を重点に置き、確実な知識・技能の定着を図る。思考力・判断力・表現力を育成するため、各教科において言語活動の充実を踏まえた授業を行う。
- 学力調査の結果を踏まえた授業改善推進プランを作成して授業を展開し、学力の向上を図る。
- 数学・英語においては、課題や習熟の程度に応じた少人数授業を実施し、学習内容の確実な習得と学力の定着を図る。さらに、学力向上支援講師を活用して、きめ細かな指導を行う。
- 英語においては、ALTを活用して、学習内容の確実な習得と学力の定着を図る。
- 各教科において、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、ICT機器によるデジタルコンテンツの活用を図り、生徒により分かりやすい授業を展開して学習内容の理解を図る。
- 朝学習を効果的に全校体制で実施する。
- 夏季休業期間中に学力補充教室を行い、基礎基本の確実な定着を図る。
- 道徳の授業の充実を図り、人権尊重の視点を明確にし、学校教育全体を通して道徳的心情・判断力・実践意欲などの道徳性を培う。
- 基礎体力の向上を目指すとともに運動技能を高め、新体力テストの結果をもとに健康に対する意識の向上を図る。



本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> 習熟度別少人数授業の実施 きめ細かな指導の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 授業時数の確保 学びの連続性を意識した小中乗り入れ授業 補充教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自助の能力と共助の精神を高め大災害を乗り越える防災教育 指導方法・評価方法についての研修 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の評価方法の相互理解と確認 生徒授業評価を活用した授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> “学びの道しるべ”による指導内容や評価・評定への理解 学校評価の実施・家庭学習アンケートの実施とその結果の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた学習指導の推進 課題改善カリキュラムの考え方を生かした授業改善